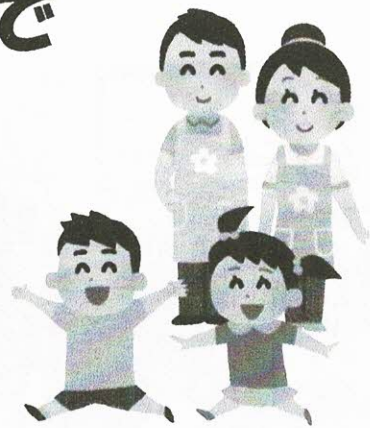


顔の見える子育て応援の地域づくりを

「子ども・子育て計画第2期」は小学校区単位で



私(黒田)は、9月議会の一般質問で改定中の「子ども子育て計画第2期」の施策は中学校区単位ではなく小学校区単位に切り替え、顔が見える子育て応援の地域作りを推進するよう提起しました。また、10月から始まっている「教育・保育の無償化※」の問題点を指摘し、市として対応すること、国にも是正を求めることを追及しました。

子育て施策は手厚く

川西市は「子ども・子育て第1期計画」で、2009(H21)～2014(H26)年度の5年間に就学前児童数が47人しか減っていないのに2015年度に突然、年間505人も激減するとの推計値を使って、保育所・幼稚園の廃園計画を強行しました。推計値では2019年度の就学前児童数は6503人となっていますが、実際はそれを300人上回っています。

保育所持機児はゼロを目指すとの目標を達成できずに10月時点で95人。加えて施設の

地域別偏りが大きいのも問題です。

定員割れに新施設不要

例えば、川西北幼稚園を解体して川西北保育所と統合させることも園(定員180人)建設計画はその最たるもの。

建設地は川西北小学校南側の幼稚園跡地ですが、同校北側には120人定員の民間保育所があり、公立私立の幼稚園、保育所が密集。施設が多すぎ周辺では定員割れが起っています。

清和台などを優先すべき

耐震状況(1s価0.73)も問題がない川西北幼稚園をつぶし、約6～7億円も使ってあらたにこども園を建設する必要はありません。施設が少なく待機児童数が多い清和台・けやき坂地域や市外に流出している地域での設置を優先すべきです。

3歳児保育、給食実施必要

顔が見える子育てを応援し、地域の子どもが地域の施設に入れるよう、公立幼稚園では3歳児保育と給食を実施し、こども園の定員を見直すこと。保育所は廃園ではなく維持し、待機児童の年度内ゼロをめざすことが最優先課題です。

「無償化」の問題も

10月からの幼児教育・保育の無償化で保育所への入所希望が増える予想され、保護者の実態や希望に応じたきめ細かな対策・対応が急がれます。

スポーツ保険対象外対策を

また、無償化で危惧されることは、「スポーツ保険(*1)」の加入対象外施設や施策が無償化される問題です。(*1)「独立行政法人日本スポーツ振興センター」の災害共済給付制度

保護者にすれば、どの施設や施策が保険対象外なのか理解できません。市は、保護者にしっかりと説明責任を果たし、何らかの事故や事件などが起こった時の対応や補償を考えておくべきです。

保育士の資格の有無や部屋の広さなど、こどもにとって最善の環境をつくるのが自治体の国の責務です。

給食費は園が徴収

また、無償化とともに保育所(2号認定児)は、別途「給食費(川西市1ヶ月5500円)」を払い、それぞれの園が徴収することになっています。国からの保育所運営費が「公定価格」で払われますが、給食費分は差し引いて支払われます。給食費の滞納があれば即運営費に影響を及ぼすため、滞納家庭のこども達が退園を迫られることにならないか、危惧されます。

園の事務手続きも複雑で多岐にわたり、園の運営への影響も心配されます。市は、無償化の施設に十分説明し必要な手立てを講じるべきです。

給食費無償化も

高砂市のように、給食費の無償化を導入するなど、園・保護者・子どもへの直接的な支援をはじめている自治体があり、増えていくと予想されます。

園外保育の保障

滋賀県大津市の交差点で、散歩中の保育園児の列に車が突っ込み、尊い命を奪うという痛ましい事故が起こりました。

保育所等では、こども達の成長・発達を促すために園外保育は必須です。市内道路への危険個所のチェック、対策を速やかに行うよう、また官民共の保育所職員の処遇改善、保育所確保の方策を求めました。

安心して、産みたいだけ産める子育て環境の整備を進め、子ども達の笑い声に満ちた活気ある川西市をつくりましょう。

生きていて良かった それを感じたくて 広島街から 私は歩いて来た

9月26日、神戸で行われた「核兵器禁止条約の締結を求める署名・宣伝」。私も参加。川西市から国に対して、核兵器禁止条約への署名を求める市民からの請願が通ったことなどを訴え「生きていて良かった〜♪」と「折鶴」の歌を。とっても陽射しの強い日でしたが、手を振ったり、声をかけて頂いて、元気をいただきました。

*2017年7月7日に国連で採択され、同年9月20日に調印・批准の受付が始まった核兵器禁止条約。2019年9月25日付で、新たにエクアドルが批准書を国連事務総長に寄託し、27か国となりました。(核兵器禁止条約は、50か国目の批准書が国連事務総長に寄託されてから90日後に発効します)

